

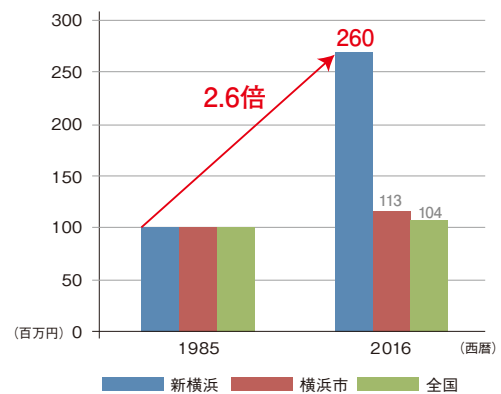
新横浜駅の事例

東海道新幹線の新横浜駅は、東海道新幹線の開業に合わせて、東京から約30キロ離れた横浜市に、1964年に開業しました。新幹線開業前、この地域はほとんど建物の無い水田地帯でしたが、新幹線開業後は東京や名古屋・大阪といった大都市へのアクセスが劇的に向上するとともに、新幹線と同じ1964年に在来線が、1985年には地下鉄の駅が開業し、周辺は高層ビルが林立する一大都市に成長しました。駅周辺の人口は30倍以上増加し、地価も上昇を続けています。



- 開業年／1964年
- 人口(横浜市)3,729,357人(出典:2016年1月1日住民基本台帳人口)
- 東京からの距離(営業キロ)28.8km

新横浜駅周辺の地価の推移(1985年の数値を100とした場合)



出典: 新横浜 = 国土交通省HP「国土交通省地価公示・都道府県地価調査」
 横浜/全国 = 一般財団法人土地情報センター